

ITを活用した健康生涯活躍のまち及びヘルスケアビジネス 創生事業について

1. 政策等の目的

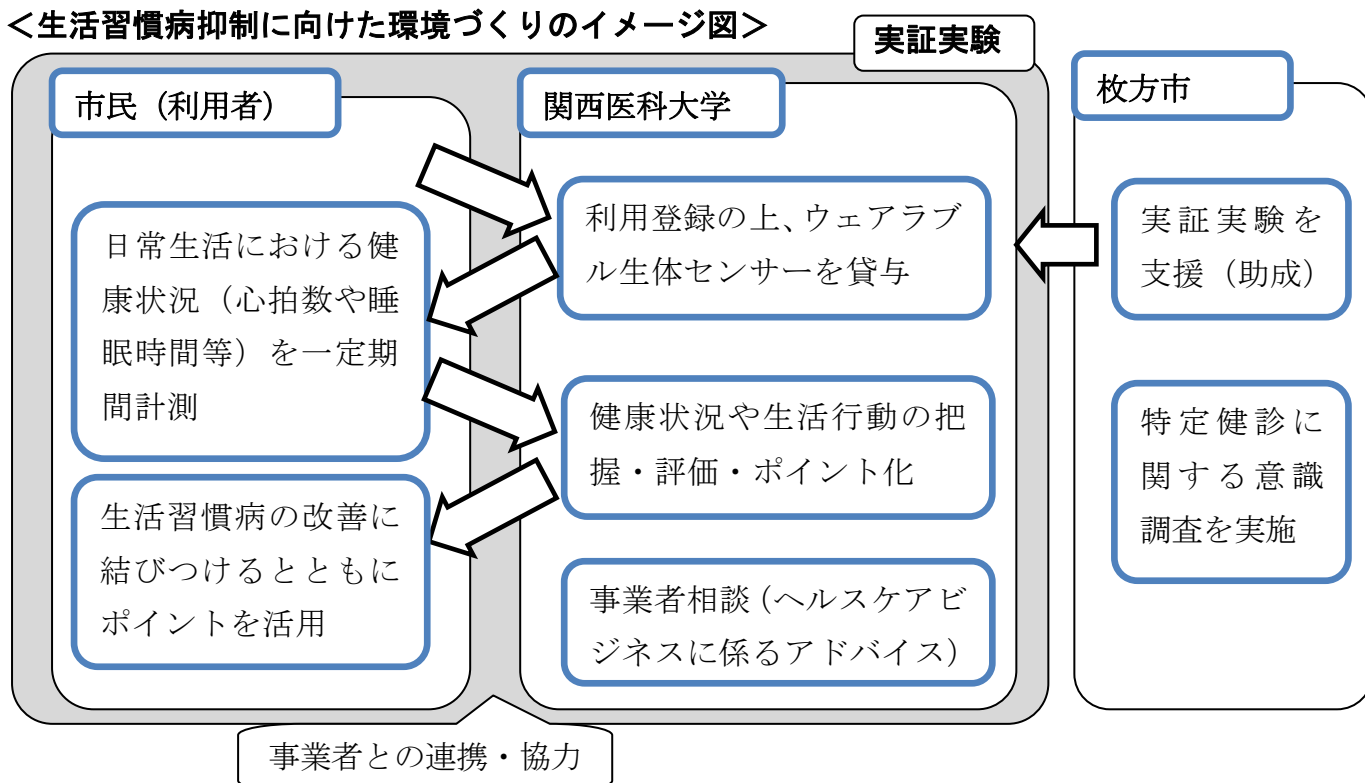
本市では、さまざまな主体との協働によるまちづくりを進めていく一環として、地方創生加速化交付金を活用して、関西医科大学が主体となって取り組まれる生活習慣病抑制に向けた「ITを活用した健康生涯活躍のまち及びヘルスケアビジネス創生事業」を支援し、関西医科大学との連携・協力を図りながら市民の健康寿命の延伸をめざします。

2. 事業内容

関西医科大学においては、様々な事業者と連携・協力し、市民の日常生活における健康状況について、ウェアラブル生体センサー（腕時計型）を利用して把握・評価して、これをポイント化する仕組みを整備し、その効果を検証するための実証実験が行われます。また、あわせてヘルスケアビジネスの普及に向け、事業者への相談支援を実施されます。

本市においては、そうした取り組みの立ち上げ支援として関西医科大学に助成を行います。あわせて枚方市国民健康保険被保険者を対象に、特定健診の受診率向上の方策に係る意識調査を実施します。

<生活習慣病抑制に向けた環境づくりのイメージ図>



3. 実施時期等（予定）

平成 29 年 1 月 特定健診の受診率向上の方策に係る意識調査を実施
4 月以降 実証実験の結果を踏まえ本格実施

4. 事業費

28,600 千円

財 源 地方創生加速化交付金 補助率 国 10 / 10